

● 調査目的

暴露量調査は、化学物質審査規制法指定化学物質や化学物質排出把握管理促進法第1種指定化学物質等について、その環境リスク初期評価を実施するために必要なヒト及び生物の化学物質の暴露量把握に用いる環境残留状況の把握を行うことを目的とする。

● 調査対象物質

平成15年度の暴露量調査は、平成15年度化学物質環境汚染実態調査物質選定検討会において検討のうえ選定された優先物質・媒体の中から、次の7物質(群)、延べ10物質(群)・媒体について調査を実施した。

物質 調査 番号	調査対象物質(群)	媒体別調査地点数		
		水質	底質	水生 生物
1	オクタブロモジフェニルエーテル	38		9
2	o-クロロアニリン	38		
3	1-クロロ-2,4-ジニトロベンゼン	38		
4	2,4-ジニトロフェノール	38		
5	フェノール	38		
6	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)		20	9
7	ペルフルオロオクタン酸(PFOA)		20	9

水質 :5物質(群) 36自治体 38調査地点
 底質 :2物質 19自治体 20調査地点
 水生生物:3物質(群) 9自治体 9調査地点

暴露量調査の調査対象物質の物理化学的性状は次のとおりである。